

図書館の職員さんに聞いてみよう!
本のはなし

話題の
新刊本!



(一般書)
行って眺めて撮る! 巨大工場探訪ガイド
著: 小林哲朗
出版: 玄光社

以前にブームとなった巨大工場の写真が、SNS映えすると再び人気となっています。工場写真の魅力は、雄大なスケールと建物の集合体が生み出す構造美にあるといわれています。写真家・小林氏がフォトジェニックな工場スポットをチョイスし、その見どころや写真の撮り方のコツなどを解説してくれています。(中央図書館所蔵)



(児童書)
うんどうかいバス
作・絵: 藤本とむこ
出版: すずき出版

きょうは楽しいうんどうかい。しろ組は、いただきバスチーム、紅組は、ごろにゃんバスチーム。いよいよスタートです。競技の玉入れやパン食い競争も、普通のものとは大違い。また、最後の借り物の競争は、うんどうじょうを飛び出し、北へ、南へ、いやいや地球まで。親子で楽しめるうんどうかいバスです。(中央図書館所蔵)

図書館からの
まめ知識

Vol.117

字がおおきくて読みやすい
『大活字本』

本は読みたいけれど、小さい文字が読みづらくなったと感じている方はおられますか?今回は、そんな方でも読みやすい大活字本についてご紹介します。

大活字本とは、視力の弱い方や高齢で通常の本が読みにくい方に読書を楽しんでいただけるよう、内容はそのまま、活字を大きくし行間等を考慮して作られた本です。そのため、本来1冊だった本が分冊になっています。

一般的な文庫版の文字は、9~10ポイントであるのに対して、大活字本では14~22ポイントの文字で、見やすい書体が使用されています。

目に優しく、読みやすいということで高齢の方にも人気があり、中央図書館に「大活字本コーナー」があります。

ぜひ手に取り実感してみてください。

図書館からのお知らせは P26

木工作品 全国大会出場 10月15日

県内の小中学生の木工作品を集めた、「第48回奈良県児童生徒木工工作展」が木材振興センターあるぼ〜にて開催されました。今年は、103の小中学校から5,619点の作品があり、その中から菟田野小学校2年生 小松暖さんの作品「水の中から出てくる龍」が、「日本木材青壮年団体連合会長賞」を受賞されました。

10月15日、イオンモール郡山にて授賞式が行われ、作品は来年開催される「第48回全国児童・生徒木工工作作品展」に出品されます。



うだ子ども元気プロジェクト 『夢の教室』 ~いけいけ! 宇陀っ子~ を開催 10月24日

元体操選手の池谷直樹さんを講師にお招きし、市内の幼稚園、こども園等の5歳児を対象に大宇陀体育館で運動教室を開催しました。

教室は、子どもたちにアスリートと触れ合いながら、身体を動かすことを楽しんでもらおうと、「うだ子ども元気プロジェクト」事業の一環として開催しました。

子どもたちはストレッチをした後、グループに分かれ池谷さんとアシスタントの足立さんの指導のもと、跳び箱の飛び方の基礎を学びました。途中、足立さんの実演もあり、子どもたちは華麗な演技に見入っていました。

参加した子どもは「もっと教えて欲しかった」など、うれしそうに話していました。池谷さんは「運動のできる子どもたちが多く驚いた」「何事にも継続してがんばってほしい」と話されました。



第7回図書館を使った調べる学習コンクール表彰式 11月12日

市では子どもたちの「調べる力」の育成を目的に、コンクールを開催しました。子どもたちが図書館や学校図書室の本を利用し、不思議に思う事や知りたい事など自らテーマを決め作品をつくります。今年は、小学生16作品、中学生10作品の応募があり、特に優秀な7作品について文化会館で表彰を行いました。そのうち上位2作品は全国コンクールに推薦します。【主催:(公財)図書館振興財団】皆さん、おめでとうございます。



(順不同・敬称略)

教育長賞	山口 ひまり (榛原東小5) 『お金って何? お金っていつから始まったの?』
図書館長賞	大森 風優 (大宇陀小5) 『にせズメバチの巣で庭のハチはいなくなるのか?』
激励賞	管中 優咲 (榛原西小2) 『しばいぬのひみつ』 西田 皓紀 (榛原東小4) 『犬のルーツを調べて』 林 千畝 (大宇陀中1) 『今昔神戸釜山 ~かつて大宇陀には釜山があった!~』
特別賞	薄木 鈴華 (菟田野小4) 『チョコレートのひみつ』 廣長 典子 (大宇陀小1) 『みちかにはえるぞっそうについて』

青少年健全育成標語決定

宇陀市青少年健全育成協議会では、青少年の健全育成・非行防止などをテーマに、令和5年度青少年健全育成啓発標語の募集を行いました。

今年は、中学生337点、高校生270点の応募があり、その中から、最優秀作品および優秀作品を決定しました。最優秀作品は、各種啓発活動に幅広く活用させていただきます。



11月1日、榛原駅前等5か所にて、青少年健全育成強調月間の啓発活動を行い、標語が書かれたティッシュを配布しました。

【中学生の部】 (順不同・敬称略)

最優秀賞	的場 靖岳 (室生中2) 『あいさつは 相手と自分に かける橋』
優秀賞	角田 江里華 (大宇陀中3) 『こんにちは 笑顔で言うと いい気分』 寄能 望未 (菟田野中3) 『つながろう 地域の人と あいさつで』 大野 結愛 (榛原中3) 『あいさつは 人を笑顔にする 愛言葉』

【高校生の部】 (敬称略)

最優秀賞	匿名 (宇陀高校2) 『大事にしよう 自分の気持ち 相手の気持ち』
優秀賞	前田 空美花 (榛原昇陽高校3) 『あいさつは 人とつながる あいことば』



奈良県自治功労者表彰 10月11日

長きにわたって、住民自治組織の長もしくは代表者として地域住民の福祉の向上に貢献し、県・市政の円滑なる推進に協力され表彰された方々です。

【奈良県知事表彰】(順不同・敬称略)
高見 喬宏、宮崎 充弘、枳井 大典
【奈良県自治連合会会長表彰】(順不同・敬称略)
中野 利幸、栗谷 宗久、西島 英雄、有賀 共榮



天理高校軟式野球部 藤本さん 全国大会優勝報告 9月29日

市内在住の藤本 大地さんが、全国大会での優勝報告を行うため、表敬訪問されました。

藤本さんは、天理高校軟式野球部に所属されており、2年生でありながらピッチャーとして活躍されています。

8月の第68回全国高等学校軟式野球選手権大会で準優勝され、10月8日から鹿児島県で開催された「かごしま国体」に出場し見事優勝されました。

表敬訪問では、「来年もまた優勝を目指してがんばります」と強い意気込みを話されました。

